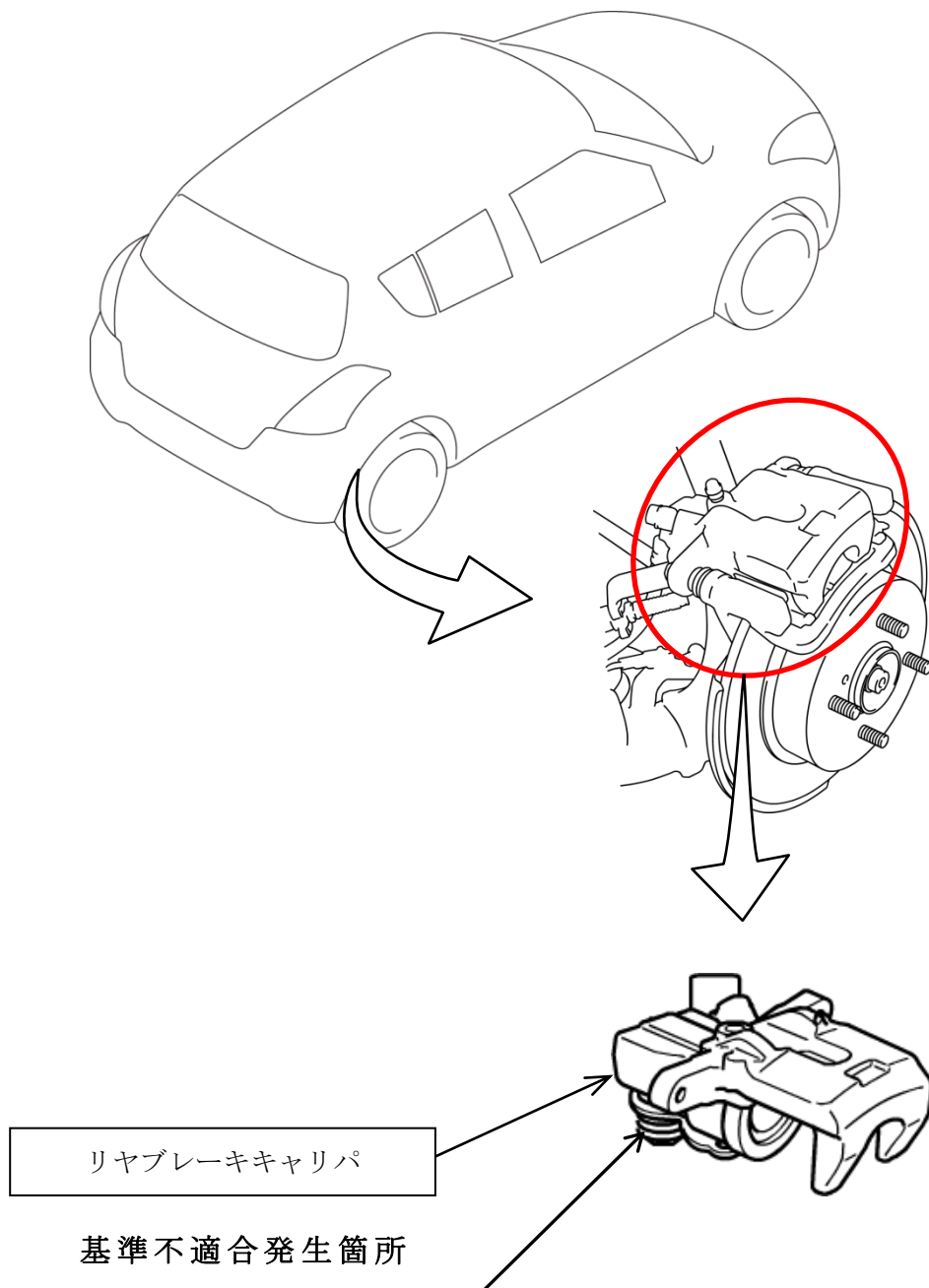


改善箇所説明図



後輪のブレーキにおいて、キャリパの製造が不適切なため、駐車ブレーキ用ピストンが収まる部分のシリンダ内径が大きいものがある。そのため、キャリパ内部のシール性が低く、密閉が保てずブレーキ液が漏れて警告灯が点灯し、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、後輪のブレーキキャリパを良品に交換する。

識別：ID プレートに黄色のシールを貼付する

注： は、交換する部品を示す。